

第2次八代市総合計画

第1期基本計画

八代市重点戦略 ～更なる深化～

2018～2021

- 1 農林水産業の更なる振興
- 2 経済の浮揚と雇用・交流人口増によるにぎわいの創出
- 3 誰もが幸せを実感できる暮らしの実現
- 4 安全・安心で魅力ある都市を築く
- 5 誇るべきふるさとを未来につなぐ
- 6 市民意識調査結果による優先取組み

PLUS1 最優先課題

新型コロナウイルス感染症に対する緊急対策

目 次

I 基本的な考え方	1
II 体系図.....	2
III 重点戦略～4年間で特に力を入れる取組.....	4

市長が特に進める取組

1 農林水産業の更なる振興	
①農林水産業の新規担い手の確保・育成の支援.....	4
②食に関するあらゆる産業が活性化した「フードバレーやつしろ」を目指す	4
③アグリビジネスセンターなどを活用した農林水産物の6次産業化を推進.....	4
④ICT技術の活用による高生産性農業を促進.....	5
⑤い草の生産体制の強化と八代産量表の需要拡大	5
2 経済の浮揚と雇用・交流人口増によるにぎわいの創出	
①大型クルーズ客船入港に伴うインバウンド需要を取り込む環境整備	6
②「八代民俗伝統芸能伝承館（仮称）」の整備と活用.....	6
③若者の地元定着と地元企業を支援する「ツナガルインターンシップ事業」を実施.....	7
④市内全域の超高速ブロードバンド化による企業誘致環境の整備	7
⑤新庁舎を核とした中心市街地のまちづくりを促進	8
⑥国際スポーツ大会などや合宿などの誘致.....	8
⑦球磨川流域の魅力づくりの推進.....	9
3 誰もが幸せを実感できる暮らしの実現	
①幼稚園、小・中学校の普通教室にエアコンの設置	10
②高齢者・障がい者などを見守る体制の充実	10
③高校3年生までの医療費無料化の実現.....	10
④「健康づくり応援ポイント制度」による健康づくりへの支援	11
⑤「熊本県立県南高等支援学校（校名案：熊本県立鏡わかあゆ高等支援学校）」 の誘致を実現.....	11
⑥「八代市学校・子ども教育応援基金」の創設.....	11
⑦小学校の英語教育の充実	11
⑧産後ケア事業の導入.....	12
⑨学校施設の非構造部材の完全耐震化	12
⑩「子育て世代包括支援センター」による支援体制の強化	12
⑪多文化共生社会の実現	13

4	安全・安心で魅力ある都市を築く	
①	大規模災害時における防災体制の充実	14
②	市内全域の超高速ブロードバンド化による地域情報格差の解消	14
③	災害対策活動拠点やまちづくりの核となる新庁舎の早期建設	15
④	路線バス・乗合タクシーの運賃や路線を見直し、より利用しやすい公共交通体系を構築	15
⑤	幹線道路ネットワークの形成に向けた整備促進	16
5	誇るべきふるさとを未来につなぐ	
①	市政の見える化を推進し、「みんなと未来を語る市政懇談会」を開催	17
②	「ニュー加賀島地区」開発に向けて国・県との連携を強化	17
③	熊本県の「八代物流拠点構想」の推進	18
④	国際化に対応した組織づくり	18
⑤	「八代・天草シーライン構想」の推進	18
⑥	ICTの活用による行政サービスの効率化の推進	19

市民意識調査結果による優先取組み

6	市民意識調査結果による優先取組み	
①	いじめ・不登校への対策	20
②	市職員の意識改革、能力開発	20
③	耕作放棄地・遊休農地の利活用	21
④	魅力ある商店街づくり	21
⑤	移住・定住の促進	22

PLUS1 最優先課題

	・新型コロナウイルス感染症に対する緊急対策	23
--	-----------------------	----

	「成果指標」一覧表	24
--	-----------	----

I 基本的な考え方

1 「八代市重点戦略」とは

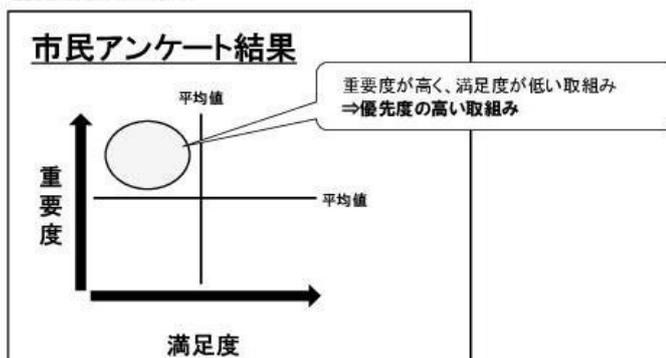
- ・第2次八代市総合計画に掲げられた将来像の実現に向けて取り組む施策を整理した、第1期基本計画において、最小の経費で最大の効果を念頭に、限りある財源を重点的に投入するために第2次八代市総合計画第1期基本計画期間の4年間で、特に重点的に取り組む施策・事務事業をとりまとめたもの。
- ・「市長が特に進める取組」と「市民意識調査結果による優先取組」で構成する。
- ・各取組には、成果指標として、市民アンケートによる「市民指標」、統計データ等による「統計指標」を設定し、毎年、検証を行う。

「市長が特に進める取組」とは・・・市長の基本政策及び重点取組を整理したもの

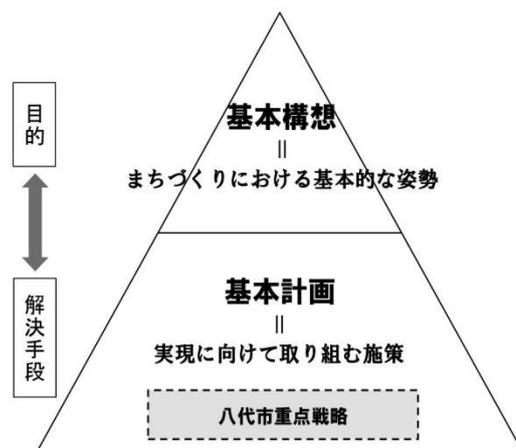
「市民意識調査結果による優先取組」とは・・・市民アンケートなどの基礎調査結果から設定

※優先取組は、以下の手法により整理した施策のうち、「市長が特に進める取組」と重複しないものを取りまとめたもの

優先取組みとは？



2 計画の構成



3 管理手法

- ・八代市重点戦略を着実に推進するため、毎年、サマーレビュー（市長との意見交換）を実施し、取組の進捗状況などについて意見交換を行う。協議結果については、次年度予算編成へつなげていくものとする。
- ・経過年数2年を目途に、進捗状況に応じて内容の見直しを行う。

II 体系図

基本構想		第1期基本計画									
基本目標	施策の大綱【政策】	分野	具体的な施策【施策】	八代市重点戦略							
				重点戦略① 農林水産業の更なる振興	重点戦略② 経済の浮揚と雇用・交流人口増によるにぎわいの創出	重点戦略③ 誰もが幸せを実感できる暮らしの実現	重点戦略④ 安全・安心で魅力ある都市を築く	重点戦略⑤ 誇るべきふるさとを未来につなぐ	重点戦略⑥ 市民意識調査結果による優先取組	緊急対策 新型コロナウイルス感染症に対する緊急対策	
誰もがいきいきと暮らせるまち 『人を支える視点』	人権が尊重されるまちづくり	人権	1 人権教育・人権啓発の推進 2 人権擁護の推進			11 多文化共生社会の実現					
		男女共同参画	3 男女共同参画の意識づくり 4 あらゆる分野への男女共同参画の促進								
	安心して子どもを生み育てられるまちづくり	母子保健	5 妊産婦の健康支援				8 産後ケア事業の導入 10 「子育て世代包括支援センター」による支援体制の強化				
		子育て	6 乳幼児の健康支援 7 子育て環境の充実 8 子育てと就労の両立支援				3 高校3年生までの医療費無料化の実現 10 「子育て世代包括支援センター」による支援体制の強化(再掲)				
	支え合い健やかに暮らせるまちづくり	地域福祉	9 地域福祉の推進								
		健康づくり	10 健康づくりの推進 11 生活習慣病予防の推進				4 「健康づくり応援ポイント制度」による健康づくりへの支援				
		障がい者	12 障がい者の自立と社会参加の支援 13 障がい者への福祉サービスの充実				2 高齢者・障がい者などを見守る体制の充実				
		高齢者	14 生涯現役社会の実現と多様な担い手による生活支援の充実 15 介護保険事業の適切な運営				2 高齢者・障がい者などを見守る体制の充実(再掲)				
		医療	16 在宅医療と介護の連携 17 地域医療の推進 18 医療保険制度の適切な運営								
		社会援護	19 生活困窮者に対する包括的な支援 20 生活保護行政の適正な運営								
郷土を担い学びあう人を育むまち 『人を育てる視点』	「生きる力」を身につけた未来を担うひとづくり	学校教育	21 幼児教育の充実 22 学校教育の充実			5 「熊本県立東南高等支援学校(校名案:熊本県立鏡わかあゆ高等支援学校)」の誘致を実現 6 「八代市学校・子ども教育応援基金」の創設 7 小学校の英語教育の充実			① いじめ・不登校への対策		
		社会教育	23 教職員の資質・指導力の向上 24 教育環境の整備・充実			1 幼稚園、小中学校の普通教室にエアコンを設置 9 学校施設の非構造部材の完全耐震化					
	誰もが学べる生涯学習のまちづくり	生涯学習	27 生涯学習施設と連携した生涯学習機会及び学習情報の提供 28 社会教育施設の整備						5 移住・定住の促進		
	スポーツに親しむまちづくり	スポーツ	29 生涯スポーツの推進 30 地域スポーツの推進 31 競技スポーツの推進 32 スポーツ施設の整備・充実			6 国際スポーツ大会などや合宿などの誘致					
郷土の文化・伝統に親しむまちづくり	文化、歴史		33 多様な文化財の保存・継承と活用 34 芸術・文化活動の推進 35 文化施設の整備・充実			2 「八代民俗伝統芸能伝承館(仮称)」の整備と活用					
安全・安心・快適に暮らせるまち 『くらしを支える視点』	災害に強く安全・安心なまちづくり	防災	36 防災意識の高揚 37 防災基盤・体制の充実 38 土砂災害防止の促進 39 洪水・浸水防除の促進						1 大規模災害時における防災体制の充実		
		消防	40 消防力の充実								
		危機管理	41 危機管理指針・計画などの整備								
		防犯	42 防犯対策の推進								
		消費者行政	43 消費者意識啓発の推進 44 消費生活相談の充実								
		交通安全	45 交通安全運動の推進 46 交通安全施設の整備								
	快適に暮らせるまちづくり	土地利用	47 土地利用の適切な誘導 48 地籍調査事業の推進								
		住環境	49 住環境の整備 50 良質な住宅の供給 51 耐震化の推進及び建築物の安全対策								
		公園・緑地	52 公園・緑地の充実							2 「ニュー加賀島地区」開発に向けて国・県との連携を強化	
		上水道	53 水の安定供給 54 水道経営の健全化								
下水道	55 快適な生活環境の確保と公共用水域の水質保全 56 下水道経営の健全化										
市街地形成	57 良好な市街地の整備 58 広域交流拠点の整備 59 良好な景観の形成				5 新庁舎を核とした中心市街地のまちづくりを促進						
情報基盤	60 携帯電話エリアの整備推進 61 超高速通信網などの整備促進				4 市内全域の超高速ブロードバンド化による企業誘致環境の整備			2 市内全域の超高速ブロードバンド化による地域情報格差の解消			

II 体系図

基本構想				第1期基本計画							
基本目標	施策の大綱【政策】	分野	具体的な施策【施策】	八代市重点戦略							
				重点戦略① 農林水産業の更なる振興	重点戦略② 経済の浮揚と雇用・交流人口増によるにぎわいの創出	重点戦略③ 誰もが幸せを実感できる暮らしの実現	重点戦略④ 安全・安心で魅力ある都市を築く	重点戦略⑤ 誇るべきふるさとを未来につなぐ	重点戦略⑥ 市民意識調査結果による優先取組	緊急対策 新型コロナウイルス感染症に対する緊急対策	
安全・安心・快適に暮らせるまち 『暮らしを支える視点』	暮らしを支えるまちづくり 公共交通の充実したまちづくり	道路	62 広域交通網の形成 63 生活関連道路の整備					5 幹線道路ネットワークの形成に向けた整備促進	5 「八代・天草シーライン構想」の推進		
		港湾	64 港湾の機能充実 65 八代港の利用促進 66 親しまれる港づくり								
地域資源を活かし発展するまち 『活力を高める視点』	活力ある産業と雇用を創出し魅力に満ちたまちづくり	農業	68 担い手の確保・育成 69 需要に応じた農産物の生産振興 70 農業生産性の向上による経営の安定	①農林水産業の新規担い手の確保・育成の支援 ④ICT技術の活用による高生産性農業を促進 ⑤い草の生産体制の強化と八代産量表の需要拡大							③耕作放棄地・遊休農地の利活用
		林業	71 農村環境の整備 72 担い手の確保・育成 73 林業生産基盤の充実 74 林業経営の安定 75 森林の保全・育成	①農林水産業の新規担い手の確保・育成の支援（再掲）							
		水産業	76 担い手の確保・育成 77 水産業生産基盤・環境の整備 78 漁業経営の安定 79 栽培漁業の推進	①農林水産業の新規担い手の確保・育成の支援（再掲）							
		商業	80 魅力ある商店街づくりの促進 81 中心市街地の活性化		⑤新庁舎を核とした中心市街地のまちづくりを促進（再掲） ③若者の地元定着と地元企業を支援する「ツナガルインターンシップ事業」を実施						④魅力ある商店街づくり
		企業振興	82 地域での雇用・就労の促進 83 地場企業の育成 84 企業誘致の推進		④市内全域の超高速ブロードバンド化による企業誘致環境の整備（再掲）					③熊本県の「八代物流拠点構想」の推進	
		フードバレー	85 食の拠点・ブランドづくり 86 国内外の販路・連携体制づくり	②食に関するあらゆる産業が活性化した「フードバレーやつしろ」を目指す ③アグリビジネスセンターなどを活用した農林水産物の6次産業化を推進 ②食に関するあらゆる産業が活性化した「フードバレーやつしろ」を目指す（再掲） ③アグリビジネスセンターなどを活用した農林水産物の6次産業化を推進（再掲）						⑤移住・定住の促進	
		観光	87 八代の魅力発信 88 地域資源の活用と観光コンテンツの開発 89 広域観光の推進 90 インバウンドの推進		⑦球磨川流域の魅力づくりの推進 ①大型クルーズ客船入港に伴うインバウンド需要を取り込む環境整備						
		環境学習・環境保全行動	91 環境保全行動の促進								
		自然環境	92 自然環境・生物多様性の保全								
		生活環境	93 環境汚染の抑制・監視 94 地下水の保全 95 生活排水対策の推進 96 衛生環境の充実								
地球環境	97 地球温暖化対策の推進 98 再生可能エネルギーの普及 99 ごみの減量化及び資源化の推進										
循環型社会	100 廃棄物処理施設などの整備 101 廃棄物の適正処理の推進										
第三次行政改革大綱	効率的で健全な行政運営	市民サービスの充実						③災害対策活動拠点やまちづくりの核となる新庁舎の早期建設	⑥ICTの活用による行政サービスの効率化の推進		
		人材の育成と活躍推進 経営力・組織力の強化 民間活力の活用						④国際化に対応した組織づくり	②市職員の意識改革、能力開発		
		歳入の確保 経費の削減 ファンリティマネジメントの推進									
	情報化の推進	情報通信技術の活用 情報セキュリティ対策の強化									
	市民協働の推進	市民参画の推進	行政情報の発信や提供 広聴機会の多様化						①市政の見える化を推進し、「みんなと未来を語る市政懇談会」を開催		
住民自治の推進	住民自治の推進	コミュニティ活動の活性化 市民活動の推進体制及び環境づくり									

① 農林水産業の新規担い手の確保・育成の支援

農山漁村地域の活力向上や、さらなる生産力の向上をはかるため、農林水産業の担い手の確保・育成を支援します。

【具体的な事務事業】

八代市農地集積対策事業、山村振興関係事業、人・農地問題解決加速化支援事業、農業次世代人材投資事業（旧青年就農給付金事業）、営農支援事業



■成果指標 ※実績値欄の[]内は当初設定した目標値（以降同じ。）

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼(68/72/76) 担い手の確保・育成

	指標名	現状値	実績値 (H30)	目標値 (R1)	目標値 (R2)	目標値 (R3)
市民指標	農林水産業の担い手が育っていると感じる割合 (%)	15.1	16.4 [16.4]	17.6	18.9	20.1
統計指標	新規就農者数 (人)	38	38 [40]	40	40	40

② 食に関するあらゆる産業が活性化した「フードバレーやつしろ」を目指す

「フードバレーやつしろ基本戦略構想」に基づき、食に関するあらゆる産業が活性化した「フードバレーやつしろ」を目指します。

【具体的な事務事業】

フードバレー輸出促進事業、フードバレー流通推進事業

■成果指標

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼(85) 食の拠点・ブランドづくり / (86) 国内外の販路・連携体制づくり

	指標名	現状値	実績値 (H30)	目標値 (R1)	目標値 (R2)	目標値 (R3)
市民指標	八代市の農林水産物や加工品などのブランド化が進んでいると感じる割合 (%)	40.3	38.4 [41.5]	42.8	44.0	45.3
	八代市の農林水産物、加工品などが都市部や海外で販売されていることを知っている割合 (%)	55.9	54.6 [57.2]	58.4	59.7	60.9
統計指標	新商品開発数 (件)	5	6[6]	7	8	9
	農林水産物などにおける中食・外食産業への新規契約額 (百万円)	11	15 [35]	37	39	40
	海外における農林水産物販売品目 (品)	5	8[6]	7	8	9

③ アグリビジネスセンターなどを活用した農林水産物の6次産業化を推進

フードバレーやつしろの地域ブランドづくりのさらなる推進に向け、アグリビジネスセンターなどを活用した農林水産物の6次産業化を進めます。

【具体的な事務事業】

フードバレー6次産業化等推進事業

④ ICT技術の活用による高生産性農業を促進

ICT技術の活用による高生産性農業の促進に努めます。

【具体的な事務事業】
強い農業づくり支援事業、産地パワーアップ事業

⑤ い草の生産体制の強化と八代産量表の需要拡大

八代が誇る日本一のい草生産維持のため、い草移植機等の専用機械の導入支援と量表の認知度の向上及び需要拡大を目指します。

【具体的な事務事業】
いぐさ・量表生産体制強化緊急対策事業、八代量表認知向上・需要拡大事業

■成果指標

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼(70) 農業生産性の向上による経営の安定

	指標名	現状値	実績値 (H30)	目標値 (R1)	目標値 (R2)	目標値 (R3)
市民 指標	市の地域経済において、農業に活気があると感じる割合 (%)	27.7	26.6 [29.0]	30.2	31.5	32.7
統計 指標	農業総所得額 (百万円)	5,600	4,702 [5,650]	5,700	5,750	5,800



い草加工製品



いぐさハーベスタ



八代平野におけるハウス

①大型クルーズ客船入港に伴うインバウンド需要を取り込む環境整備

観光消費額の増加を図るため、大型クルーズ客船入港に伴うインバウンド需要を取り込む環境整備を進めます。

【具体的な事務事業】

海外クルーズ船急増に伴う観光資源強化事業（地方創生）



■成果指標

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼ (90) インバウンドの推進

	指標名	現状値	実績値 (H30)	目標値 (R1)	目標値 (R2)	目標値 (R3)
市民指標	外国人観光客の受入体制が整っていると感じる割合 (%)	11.1	12.4 [18.3]	25.5	32.7	40.0
統計指標	クルーズ船などにより観光や買物などを目的に市内へ来訪した外国人人数 (人)	214,800	96,037 [199,000]	268,500	336,000	402,000

2 経済の浮揚と雇用・交流人口増によるにぎわいの創出

②「八代民俗伝統芸能伝承館（仮称）」の整備と活用

市内各地域の伝統文化財の保存継承と情報発信による持続可能な地域づくりを目指した「八代民俗伝統芸能伝承館（仮称）」の整備を進めるとともに、インバウンドを含む地域間交流の取組を進めます。

【具体的な事務事業】

八代民俗伝統芸能伝承館（仮称）整備事業、伝統文化財復元修復事業、伝統文化財保存事業



■成果指標

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼ (35) 文化施設の整備・充実

	指標名	現状値	実績値 (H30)	目標値 (R1)	目標値 (R2)	目標値 (R3)
市民指標	芸術・文化に触れ、親しむことができる文化施設が整っていると感じる割合 (%)	20.6	21.2 [22.2]	23.7	25.2	26.8

③若者の地元定着と地元企業を支援する「ツナガルインターンシップ事業」を実施

雇用促進を図るため、「八代圏域雇用促進センター」を中心に、若者の地元定着と地元企業を支援する「ツナガルインターンシップ事業」を実施し、八代圏域の学生の地元就職へつなげます。

【具体的な事務事業】
八代圏域ツナガルインターンシップ推進事業（地方創生）

「八代圏域ツナガルインターンシップ事業」とは？

八代市、氷川町、芦北町の3市町で取り組む、地域の若者がインターンシップを通じて地域に就職・定住することを目標とした事業。

■成果指標

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼ (82) 地域での雇用・就労の促進

	指標名	現状値	実績値 (H30)	目標値 (R1)	目標値 (R2)	目標値 (R3)
市民指標	市内で働くにあたり、自分が求める職種や企業があると感じる割合 (%)	13.3	15.4 [14.9]	16.6	18.3	20.0
統計指標	就職率 (※) (%)	48.1	49.9 [48.5]	49.0	49.5	50.0

※就職率：ハローワークにおける、新規求職申込件数に対する就職件数

④市内全域の超高速ブロードバンド化による企業誘致環境の整備

企業誘致環境の充実を図るため、市内全域の超高速ブロードバンド化を進めます。

【具体的な事務事業】
地域情報化事業（光ブロードバンド整備事業）、企業誘致対策事業

「超高速ブロードバンド」とは？

ADSLなどの高速通信網から派生した言葉で、さらに高速・大容量の通信を可能とする通信ネットワークのこと。一般的には、光ファイバーによる回線で、1秒間に30メガビット前後の通信速度となる。

■成果指標

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼ (61)超高速通信網などの整備促進 / (84)企業誘致の推進

	指標名	現状値	実績値 (H30)	目標値 (R1)	目標値 (R2)	目標値 (R3)
市民指標	インターネットがストレスなく利用できる環境にあると感じる割合 (%)	24.0	27.3 [24.0]	24.0	36.5	44.0
	市の地域経済において、工業に活気があると感じる割合 (%)	15.9	18.2 [18.1]	20.4	22.7	25.0
統計指標	超高速通信網の整備率 (%)	86.5	86.5 [86.5]	86.5	93.8	100
	企業誘致による雇用者数 (人) 【累計】	0	91 [15]	130	145	160

⑤新庁舎を核とした中心市街地のまちづくりを促進

中心市街地をにぎわいあるまちとするため、新庁舎を核とした中心市街地のまちづくりの促進に努めます。

【具体的な事務事業】
商店街活性化事業、市内城跡保存管理事業、厚生会館施設整備事業、
景観形成支援事業



※完成イメージ図です。

■成果指標

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼ (59) 良好な景観の形成 / (81) 中心市街地の活性化

	指標名	現状値	実績値 (H30)	目標値 (R1)	目標値 (R2)	目標値 (R3)
市民 指標	普段の生活のなかで、自慢できる景観があると感じる割合 (%)	59.0	—	59.0	60.0	66.0
	中心市街地が賑わっていると感じる割合 (%)	4.5	4.5 [6.0]	7.5	9.5	10.0
統計 指標	中心商店街（本町1～3、通町）の通行量 (人)	7,466	6,756 [7,600]	7,700	7,900	8,000

2 経済の浮揚と雇用・交流人口
増によるにぎわいの創出

⑥国際スポーツ大会などや合宿などの誘致

スポーツの振興や交流人口の拡大を図り、本市のにぎわいの創出を図るため、国際スポーツ大会や合宿などの誘致を進めます。

【具体的な事務事業】
大規模スポーツ大会等誘致事業



全国小学生ABCバドミントン大会

■成果指標

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼ (31) 競技スポーツの推進

	指標名	現状値	実績値 (H30)	目標値 (R1)	目標値 (R2)	目標値 (R3)
市民 指標	全国規模のスポーツ大会が開催されるなど競技スポーツが盛んであると感じる割合 (%)	20.3	36.5 [22.5]	25.0	27.5	30.0
統計 指標	全国規模のスポーツ大会などの開催・誘致件数 (件) 【累計】	9	21 [21]	36	50	64

⑦球磨川流域の魅力づくりの推進

球磨川下流域の水辺環境を生かした身近な憩いの場づくりとして、遙拝八の字広場の整備や荒瀬ダム撤去後の周辺整備、また、遊歩道整備によるウォーキングやサイクリングでの回遊性、連続性を高めるなど、交流人口増によるにぎわいの創出を図ります。

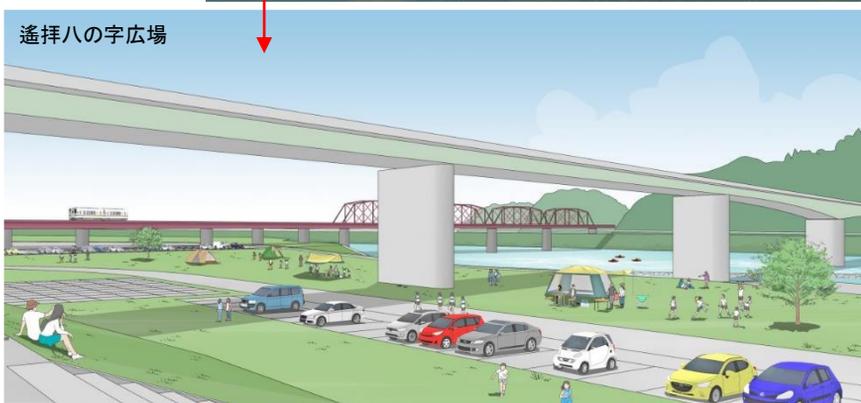
【具体的な事務事業】

かわまちづくり推進事業、荒瀬ダム撤去対策事業

■成果指標

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼ (88) 地域資源の活用と観光コンテンツの開発

	指標名	現状値	目標値 (R2)	目標値 (R3)
市民指標	球磨川周辺（坂本町～新萩原橋方面）において観光できる場所や各種イベントなどが充実してきていると感じる割合（%）	19.9	21.4	23.0
統計指標	観光入込客数	2,534,812	2,684,812	2,844,812



八の字堰

※完成イメージ図です。

2 経済の浮揚と雇用・交流人口増によるにぎわいの創出

① 幼稚園、小・中学校の普通教室にエアコンの設置

夏・冬季における児童・生徒などの健康維持と学習しやすい教育環境を確保するため、幼稚園、小学校、中学校の普通教室などに、エアコンの設置を進めます。

【具体的な事務事業】
学校施設空調設備設置事業

※達成済の取組については成果指標の掲載を省略（以降同じ。）



② 高齢者・障がい者などを見守る体制の充実

高齢者や障がい者が、住み慣れた地域で安全・安心にくらし続ける環境づくりのため、認知症高齢者の徘徊行動や障がい者を見守る体制の充実に取り組みます。

■ 成果指標

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼(13)障がい者への福祉サービスの充実 / (15)介護保険事業の適切な運営

	指標名	現状値	実績値 (H30)	目標値 (R1)	目標値 (R2)	目標値 (R3)
市民指標	障がい者への福祉サービスが整っていると感じる割合 (%)	33.0	28.9 [34.5]	36.0	37.6	39.1
	高齢者への支援が整っていると感じる割合 (%)	35.8	34.4 [39.4]	43.0	46.5	50.0
統計指標	居宅介護サービス受給者の割合 (%)	57.6	57.2 [54.4]	54.9	57.6	60.3

③ 高校3年生までの医療費無料化の実現

子育てにおける保護者の経済負担を軽減し、医療の受診機会の確保を通じて、子どもの健康保持と健全な育成を図るため、高校3年生までの医療費無料化の実現に努めます。

【具体的な事務事業】 こども医療費助成事業



3 誰もが幸せを実感できる暮らしの実現

④「健康づくり応援ポイント制度」による健康づくりへの支援

「健康づくり応援ポイント制度」の周知啓発を行い、市民の健康づくりへの積極的な取組を支援します。

【具体的な事務事業】
健康づくり応援ポイント事業

■成果指標

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼ (10) 健康づくりの推進

	指標名	現状値	実績値 (H30)	目標値 (R1)	目標値 (R2)	目標値 (R3)
市民指標	健康づくりに関する取組が整っていると感じる割合 (%)	29.7	30.2 [30.2]	31.8	33.4	35.0
統計指標	適正体重を維持している人の割合 (%) (調査対象年齢：20歳～64歳)	65.6	64.9 [66.4]	66.8	67.2	67.6

⑤「熊本県立県南高等支援学校（校名案：熊本県立鏡わかあゆ高等支援学校）」の誘致を実現

県南地域における特別支援教育の充実を図るため、「熊本県立県南高等支援学校（校名案：熊本県立鏡わかあゆ高等支援学校）」の誘致を実現します。



⑥「八代市学校・子ども教育応援基金」の創設

八代の未来を担う児童・生徒の学びを地域とともに支援するため、「八代市学校・子ども教育応援基金」を創設します。

【具体的な事務事業】
八代市学校・子ども教育応援基金事業



⑦小学校の英語教育の充実

学力の向上と八代の未来を担うグローバル人材の育成を図るため、小学校の英語教育の充実に取り組みます。

【具体的な事務事業】
学校教材充実事業、語学指導外国青年招致事業

■成果指標

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼ (22) 学校教育の充実

	指標名	現状値	実績値 (H30)	目標値 (R1)	目標値 (R2)	目標値 (R3)
市民指標	子どもたちが授業を理解していると感じる保護者の割合 (%)	46.9	47.9 [48.3]	49.6	51.0	52.3
	小・中学校でいじめ・不登校対策が整っていると感じる保護者の割合 (%)	25.1	24.8 [26.8]	28.4	30.1	31.7
統計指標	全国学力・学習状況調査の平均正答率 ※令和元年度より出題方式が変更されたことから、成果指標の一部見直しを行っております。	8項目のうち2項目で全国平均を上回る	8項目のうち3項目で全国平均を上回る [2項目]	4教科のうち2教科で全国平均を上回る	4教科のうち2教科で全国平均を上回る	4教科のうち3教科で全国平均を上回る
	小・中学校での不登校児童生徒の割合 (%)	小：0.36 中：3.49	小：0.56 [0.36以下] 中：4.28 [3.49以下]	小：0.36以下 中：3.49以下	小：0.36以下 中：3.49以下	小：0.36以下 中：3.49以下

3 誰もが幸せを実感できる暮らしの実現

⑧産後ケア事業の導入

産後も安心して子育てができる支援体制の確保を目的として、産後ケア事業の導入を進めます。



⑨学校施設の非構造部材の完全耐震化

地震時における児童・生徒などの安全と大規模災害時の避難所の機能確保のため、学校施設の非構造部材の耐震化を進めます。

【具体的な事務事業】
学校施設非構造部材耐震化事業



⑩「子育て世代包括支援センター」による支援体制の強化

妊産婦や乳幼児などの状況を継続的・包括的に把握し、相談に対応するとともに必要な支援の調整や関係機関との連絡調整などを行い、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援を提供します。

【具体的な事務事業】
子育て世代包括支援センター事業、産後ケア事業、妊産婦健康支援事業、子育て相談事業、こどもプラザ事業、地域子育て支援センター事業



子育て世代包括支援センター体制図

3 誰もが幸せを実感できる暮らしの実現

■成果指標

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼(5) 妊産婦の健康支援 / (7) 子育て環境の充実

	指標名	現状値	実績値 (H30)	目標値 (R1)	目標値 (R2)	目標値 (R3)
市民指標	妊娠・出産期における保健サービスが整っていると感じる割合 (%)	26.2	23.1	27.8	28.9	30.0
	子育て環境（相談や支援体制）が整っていると感じる割合 (%)	25.8	26.8	30.4	32.7	35.0
統計指標	低出生体重児の割合 (%)	8.6	9.4	8.3以下	8.2以下	8.1以下



⑪ 多文化共生社会の実現

日本人市民と様々な文化を持つ外国人市民が協働し、誰もが心豊かで安心して暮らせるまちづくりを推進するため、多文化共生社会の実現に努めます。

【具体的な事務事業】

国際理解と外国人支援事業、国際交流推進事業

■ 成果指標

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼ (1) 人権教育・人権啓発の推進

	指標名	現状値	目標値 (R2)	目標値 (R3)
市民指標	一人一人の人権が尊重されていると感じる割合	35.9	37.4	38.9
	市内で生活している外国人との関わりが増えてきたと感じる割合 (%)	23.6	26.8	30.0

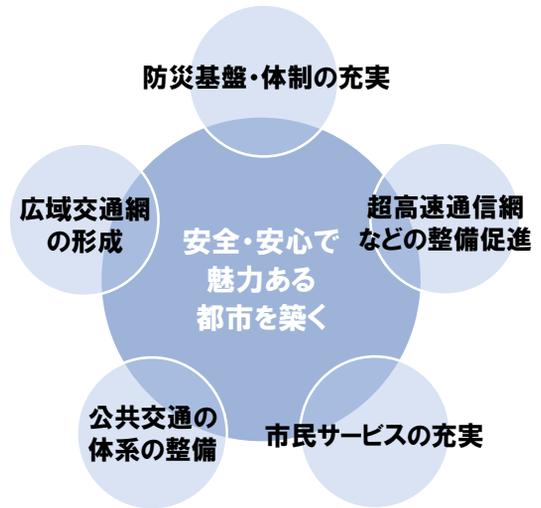


国際交流員による英会話講座

①大規模災害時における防災体制の充実

平成28年熊本地震をはじめとする各種災害を教訓とし、自主防災組織の育成と備蓄体制の拡充に取り組み、大規模災害時における防災体制のさらなる充実を目指します。

【具体的な事務事業】
 防災対策事業、災害時用備蓄資材整備事業、
 コミュニティセンター施設整備事業、防災行政無線整備事業、
 消防団整備事業



■成果指標

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼ (37) 防災基盤・体制の充実

	指標名	現状値	実績値 (H30)	目標値 (R1)	目標値 (R2)	目標値 (R3)
市民指標	緊急時における避難体制や風水害などの情報提供が整っていると感じる割合 (%)	40.3	41.4 [45.0]	50.0	55.0	60.0
統計指標	緊急情報配信メールの登録者数 (人)	10,000	13,866 [14,000]	16,000	18,000	20,000
	自主防災組織結成率 (%)	82.3	87.1 [87.5]	90.0	92.5	95.0

4 安全・安心で魅力ある都市を築く

②市内全域の超高速ブロードバンド化による地域情報格差の解消

市民が情報化社会の恩恵を等しく享受できるよう、市内全域の超高速ブロードバンド化による地域情報格差の解消に努めます。

【具体的な事務事業】
 地域情報化事業 (光ブロードバンド整備事業) 【再掲】

■成果指標【再掲】 ※p7 戦略2で掲載

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼ (61) 超高速通信網などの整備促進

	指標名	現状値	実績値 (H30)	目標値 (R1)	目標値 (R2)	目標値 (R3)
市民指標	インターネットがストレスなく利用できる環境にあると感じる割合 (%)	24.0	27.3 [24.0]	24.0	36.5	44.0
統計指標	超高速通信網の整備率 (%)	86.5	86.5 [86.5]	86.5	93.8	100

③災害対策活動拠点やまちづくりの核となる新庁舎の早期建設

災害対策活動拠点やまちづくりの核となる新庁舎の早期建設に努めます。

【具体的な事務事業】
新庁舎建設事業、新庁舎建設オフィス環境整備支援事業、防災行政無線整備事業【再掲】



八代市新庁舎

※完成イメージ図です。

■成果指標

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼（第三次八代市行財政改革大綱）市民サービスの充実

	指標名	現状値	実績値 (H30)	目標値 (R1)	目標値 (R2)	目標値 (R3)
市民指標	市が提供するさまざまな市民サービスが整ってきたと感じる割合（％）	31.7	31.5 [34.0]	37.0	40.0	50.0

④路線バス・乗合タクシーの運賃や路線を見直し、より利用しやすい公共交通体系を構築

路線バス・乗合タクシーの運賃や路線を見直し、より利用しやすい公共交通体系を構築します。

【具体的な事務事業】
生活交通確保維持事業



市街地循環バス

■成果指標

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼（67）公共交通体系の整備

	指標名	現状値	実績値 (H30)	目標値 (R1)	目標値 (R2)	目標値 (R3)
市民指標	路線バスや乗合タクシーなどの公共交通機関を利用しやすいと感じる割合（％）	24.1	28.1 [25.6]	27.1	28.5	30.0
統計指標	市民一人当たりの公共交通（路線バス・乗合タクシー）の年間利用回数（回/人・年）	4.5	4.5 [5.0]	5.2	5.5	5.7

⑤幹線道路ネットワークの形成に向けた整備促進

県南地域の広域道路ネットワークを構築するため、国道3号や南九州西回り自動車道などの整備を促進します。また、新八代駅へのアクセス向上や交通渋滞解消、日常生活の利便性向上、及びより災害に強い道路交通網を確立するため、都市計画道路などの幹線道路の整備を推進します。

【具体的な事務事業】

西片西宮線道路整備事業、沖新開線道路整備事業、中央線道路整備事業（古閑中地区）、南部幹線道路整備事業、東西アクセス道路整備事業（竜西東西12号線・新牟田西牟田線）

■成果指標

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼（62）広域交通網の形成

	指標名	現状値	実績値 (H30)	目標値 (R1)	目標値 (R2)	目標値 (R3)
市民指標	自動車などによる市内外の移動がスムーズになったと感じる割合（％）	45.6	48.0 [45.8]	46.0	46.4	46.6
統計指標	主要幹線道路の整備率（％）	78.6	79.1 [79.0]	79.5	80.0	80.4



都市計画道路南部幹線



都市計画道路西片西宮線

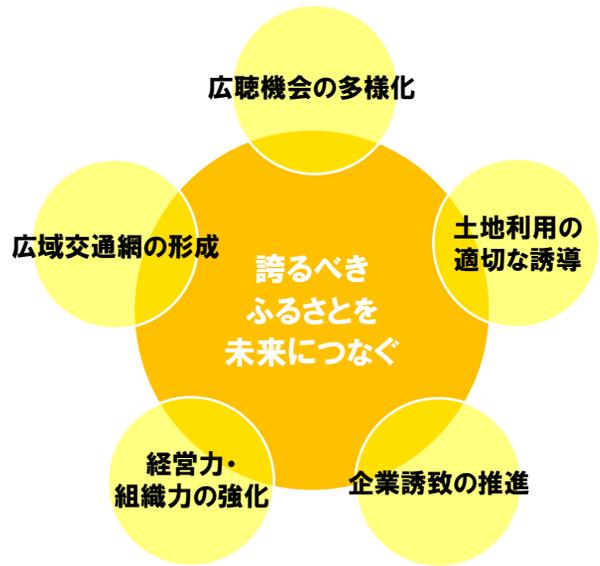
① 市政の見える化を推進し、「みんなと未来を語る市政懇談会」を開催

市政の見える化を進めるため、「みんなと未来を語る市政懇談会」を開催し、市民意見の聴取に努めます。

【具体的な事務事業】 広報広聴活動事業



市政懇談会



■ 成果指標

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼ (第三次八代市行財政改革大綱) 広聴機会の多様化

	指標名	現状値	実績値 (H30)	目標値 (R1)	目標値 (R2)	目標値 (R3)
市民指標	市政に意見を伝える環境が整っていると感じる割合 (%)	20.5	19.2 [23.1]	25.7	28.3	30.9
統計指標	広聴活動による参加者数 (人)	4,900	5,859 [5,400] (1,185) [(1,000)]	5,900	6,300 (1,000)	6,800

※統計指標の下段 () は、隔年開催の市政懇談会の参加者数 (上段には含まず)

② 「ニュー加賀島地区」開発に向けて国・県との連携を強化

有効な土地利用を進めるため、加賀島地区の開発に向けて、国・県との連携を強化します。

【具体的な事務事業】 八代港振興事業



八代港 (加賀島地区)

■ 成果指標

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼ (47) 土地利用の適切な誘導

	指標名	現状値	実績値 (H30)	目標値 (R1)	目標値 (R2)	目標値 (R3)
市民指標	それぞれの地域に調和した無駄のない土地利用が行われていると感じる割合 (%)	10.5	11.6 [12.0]	13.5	15.0	16.5

③熊本県の「八代物流拠点構想」の推進

交通結節点としての利点を活かし、企業誘致を図るため、熊本県が策定する「やつしろ物流拠点構想」を市も一体となって進めます。

【具体的な事務事業】
「やつしろ物流拠点構想」推進事業

■成果指標【再掲】※p7 戦略2で掲載

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼ (84) 企業誘致の推進

	指標名	現状値	実績値 (H30)	目標値 (R1)	目標値 (R2)	目標値 (R3)
市民指標	市の地域経済において、工業に活気があると感じる割合 (%)	15.9	18.2 [18.1]	20.4	22.7	25.0
統計指標	企業誘致による雇用者数 (人) (累計)	0	91 [15]	130	145	160

④国際化に対応した組織づくり

国際化に対応した組織づくりを進めます。

【具体的な事務事業】
国際化に対応した組織再編事業



⑤「八代・天草シーライン構想」の推進

県南地域と天草地域の一体的な発展に向け、「八代・天草シーライン構想」を推進します。

【具体的な事務事業】
八代・天草シーライン建設促進事業



八代・天草架橋イメージ図

■成果指標【再掲】※p16 戦略4で掲載

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼ (62) 広域交通網の形成

	指標名	現状値	目標値 (H30)	目標値 (R1)	目標値 (R2)	目標値 (R3)
市民指標	自動車などによる市内外の移動がスムーズになったと感じる割合 (%)	45.6	48.0 [45.8]	46.0	46.4	46.6
統計指標	主要幹線道路の整備率 (%)	78.6	79.1 [79.0]	79.5	80.0	80.4

⑥ ICTの活用による行政サービスの効率化の推進

持続可能な行政サービスを維持するため、ICTを活用した業務の見直しを行い、行政手続や業務の効率化に取り組むとともに、市政の情報発信力の強化に努めます。

【具体的な事務事業】
行財政改革推進事業

■成果指標【再掲】 ※p15 戦略4で掲載

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼（第三次八代市行財政改革大綱）市民サービスの充実

	指標名	現状値	実績値 (H30)	目標値 (R1)	目標値 (R2)	目標値 (R3)
市民 指標	市が提供するさまざまな市民サービスが整ってきたと感じる割合 (%)	31.7	31.5	37.0	40.0	50.0

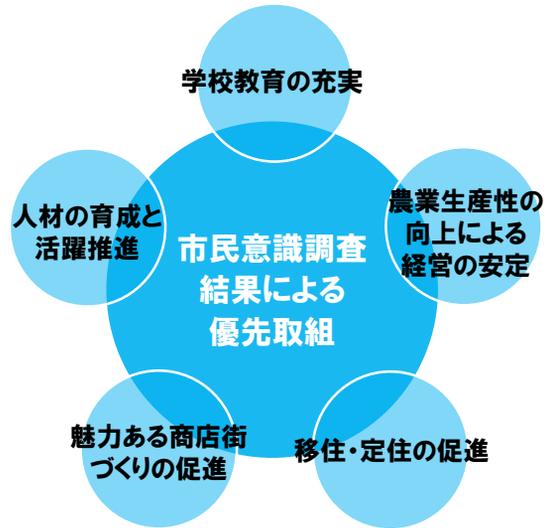


ICTを使った授業風景

①いじめ・不登校への対策

学校・家庭・地域において、子どもの成長（発達段階）に応じたサポートを行うとともに、学校でのいじめ・不登校の未然防止や早期対応に取り組みます。

【具体的な事務事業】
いじめ対策等推進事業、不登校児童生徒の適応指導事業、子ども支援相談事業



■成果指標【再掲】 ※p11 戦略3で掲載

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼（22）学校教育の充実

	指標名	現状値	実績値 (H30)	目標値 (R1)	目標値 (R2)	目標値 (R3)
市民指標	子どもたちが授業を理解していると感じる保護者の割合 (%)	46.9	47.9 [48.3]	49.6	51.0	52.3
	小・中学校でいじめ・不登校対策が整っていると感じる保護者の割合 (%)	25.1	24.8 [26.8]	28.4	30.1	31.7
統計指標	全国学力・学習状況調査の平均正答率 ※令和元年度より出題方式が変更されたことから、成果指標の一部見直しを行っております。	8項目のうち2項目で全国平均を上回る	8項目のうち3項目で全国[2項目]平均を上回る	4教科のうち2教科で全国平均を上回る	4教科のうち2教科で全国平均を上回る	4教科のうち3教科で全国平均を上回る
	小・中学校での不登校児童生徒の割合 (%)	小：0.36 中：3.49	小：0.56 [0.36以下] 中：4.28 [3.49以下]	小：0.36以下 中：3.49以下	小：0.36以下 中：3.49以下	小：0.36以下 中：3.49以下

6 市民が特に優先すべきと考える取組み

②市職員の意識改革、能力開発

市民の期待に応えるために、市政を担う職員の意識改革と能力開発を強力に進めます。

【具体的な事務事業】
職員研修事業

■成果指標

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼（第三次八代市行財政改革大綱）人材の育成と活躍推進

	指標名	現状値	実績値 (H30)	目標値 (R1)	目標値 (R2)	目標値 (R3)
市民指標	職員が丁寧で迅速な対応を的確に行っていると感じる割合 (%)	52.8	49.8 [55.0]	60.0	65.0	70.0
統計指標	自己啓発支援制度を活用する職員数 (人)	16	72 [65]	75	85	100

③ 耕作放棄地・遊休農地の利活用

耕作放棄地や遊休農地、遊休化が懸念される農地が、円滑に担い手に集積されるような利活用の取組を進めます。

【具体的な事務事業】
耕作放棄地解消事業、八代市農地集積対策事業【再掲】

■ 成果指標【再掲】 ※p5 戦略1で掲載

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼ (70) 農業生産性の向上による経営の安定

	指標名	現状値	実績値 (H30)	目標値 (R1)	目標値 (R2)	目標値 (R3)
市民指標	市の地域経済において農業に活気があると感じる割合 (%)	27.7	26.6 [29.0]	30.2	31.5	32.7
統計指標	農業総所得額 (百万円)	5,600	4,702 [5,650]	5,700	5,750	5,800

6 市民が特に優先すべきと考える取組み

④ 魅力ある商店街づくり

熊本県が実施する消費動向調査などを活用し、市民のニーズの把握を行い、魅力ある商店街づくりに向けた事業を進めます。

【具体的な事務事業】
商店街活性化事業【再掲】



本町マルシェ

■ 成果指標

第1期基本計画で位置付けられた施策 ⇒ ▼ (80) 魅力ある商店街づくりの促進

	指標名	現状値	実績値 (H30)	目標値 (R1)	目標値 (R2)	目標値 (R3)
市民指標	地域(地元)の商店街が賑わっていると感じる割合 (%)	6.3	6.5 [6.7]	7.1	7.5	8.0

⑤移住・定住の促進

人口減少に伴う様々な課題の解決を図るため、きめ細かな支援とそれらの情報提供を行い、本市への移住・定住を進めます。

【具体的な事務事業】
定住促進対策事業

■成果指標

	指標名	現状値	実績値 (H30)	目標値 (R1)	目標値 (R2)	目標値 (R3)
市民 指標	八代市に住み続けたいと感じる割合 (%)	81.0	79.8 [85.0]	90.0	95.0	100
統計 指標	目標人口 (人)	127,472	—	125,600	124,600	123,600



ふるさと回帰フェア2017

新型コロナウイルス感染症に対する緊急対策

1. 感染拡大を防止～「新しい生活様式」の実践～

市民の生命及び健康を守るため、適時適切な情報提供や感染予防のための環境整備を行います。また、感染リスクの低減を図るため、テレワークの推進や、必要に応じて不要不急の外出自粛のお願い等を行います。

2. 市民生活・地域経済への影響を最小化

市民への影響を最小限に抑えるため、迅速かつ的確に、生活の支援を行います。また、地域経済を支えるため、事業者に対して経営継続に向けた支援を行います。

3. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備

ICT等を活用し、すべての子どもたちが家庭でも学ぶことができる環境を整備します。また、保護者の方が安心して働くことができるよう、子どもの受け入れ体制づくりを支援します。

4. 収束後を見据えた消費喚起策など

市のにぎわいを取り戻すため、消費喚起策等を積極的に展開し、地域経済活動の回復・活性化を図っていきます。

上記の対策は現時点での取組等を取りまとめたものであり、国・県の動向等を踏まえ、随時、見直しを行ってまいります。

八代市重点戦略 「成果指標」 一覧表

※達成済の指標については掲載していません。

	重点取組	施策 (基本計画)	市民指標							統計指標								
			指標名	単位	現状値	実績値 (H30)	目標値 (R1)	目標値 (R2)	目標値 (R3)	担当部	指標名	単位	現状値	実績値 (H30)	目標値 (R1)	目標値 (R2)	目標値 (R3)	担当部
1 農林水産業の更なる振興	①農林水産業の新規担い手の確保・育成の支援	68/72/76 担い手の確保・育成	農林水産業の担い手が育っていると感じる割合	%	15.1	16.4	17.6	18.9	20.1	農林水産部	新規就農者数	人	38	38	40	40	40	農林水産部
	②「食」に関するあらゆる産業が活性化し「フードバレーやつしる」を目指す ③アグリビジネスセンターなどを活用した農林水産物の6次産業化を推進	85 食の拠点・ブランドづくり	八代市の農林水産物や加工品などのブランド化が進んでいると感じる割合	%	40.3	38.4	42.8	44.0	45.3	農林水産部	新商品開発数	件	5	6	7	8	9	農林水産部
		86 国内外の販路・連携体制づくり	八代市の農林水産物、加工品などが都市部や海外で販売されていることを知っている割合	%	55.9	54.6	58.4	59.7	60.9	農林水産部	農林水産物などにおける中食・外食産業への新規成約額	百万円	11	15	37	39	40	農林水産部
	④ICT技術の活用による高生産性農業を促進 ⑤い草の生産体制の強化と八代産量表の需要拡大	70 農業生産性向上による経営の安定	市の地域経済において、農業に活気があると感じる割合	%	27.7	26.6	30.2	31.5	32.7	農林水産部	農業総所得額	百万円	5,600	4,702	5,700	5,750	5,800	農林水産部
2 経済の浮揚と雇用・交流人口増によるにぎわいの創出	①大型クルーズ客船入港に伴うインバウンド需要を取り込む環境整備	90 インバウンドの推進	外国人観光客の受入体制が整っていると感じる割合	%	11.1	12.4	25.5	32.7	40.0	経済文化交通部	クルーズ船などにより観光や買物などを目的に市内へ来訪した外国人数	人	214,800	96,037	268,500	336,000	402,000	経済文化交通部
	②「八代民俗伝統芸能伝承館(仮称)」の整備と活用	35 文化施設の整備・充実	芸術・文化に触れ、親むことができる文化施設が整っていると感じる割合	%	20.6	21.2	23.7	25.2	26.8	経済文化交通部								
	③若者の地元定着と地元企業を支援する「ツナガルインターンシップ事業」を実施	82 地域での雇用・就労の促進	市内で働くに当たり、自分が求める職種や企業があると感じる割合	%	13.3	15.4	16.6	18.3	20.0	経済文化交通部	就職率	%	48.1	49.9	49.0	49.5	50.0	経済文化交通部
	④市内全域の超高速ブロードバンド化による企業誘致環境の整備	61 超高速通信網などの整備促進	インターネットが、ストレスなく利用できる環境にあると感じる割合	%	24.0	27.3	24.0	36.5	44.0	総務企画部	超高速通信網の整備率	%	86.5	86.5	86.5	93.8	100	総務企画部
		84 企業誘致の推進	市の地域経済において、工業に活気があると感じる割合	%	15.9	18.2	20.4	22.7	25.0	経済文化交通部	企業誘致による雇用者数(累計)	人	0	91	130	145	160	経済文化交通部
	⑤新庁舎を核とした中心市街地のまちづくりを促進	59 良好な景観の形成	普段の生活のなかで、自慢できる景観があると感じる割合	%	59.0	-	59.0	60.0	66.0	建設部								
		81 中心市街地の活性化	中心市街地が賑わっていると感じる割合	%	4.5	4.5	7.5	9.5	10.0	経済文化交通部	中心商店街(本町1~3、通町)の通行量	人	7,466	6,756	7,700	7,900	8,000	経済文化交通部
⑥国際スポーツ大会などや合宿などの誘致	31 競技スポーツの推進	全国規模のスポーツ大会が開催されるなど競技スポーツが盛んであると感じる割合	%	20.3	36.5	25.0	27.5	30.0	経済文化交通部	全国規模のスポーツ大会などの開催・誘致件数(累計)	件	9	21	36	50	64	経済文化交通部	
⑦球磨川流域の魅力づくりの推進	88 地域資源の活用と観光コンテンツの開発	球磨川周辺(坂本町~新萩原橋方面)において観光できる場所や各種イベントなどが充実してきていると感じる割合	%	19.9	-	-	21.4	23.0	経済文化交通部(建設部)	観光入込客数	人	2,534,812	-	-	2,684,812	2,844,812	経済文化交通部	
3 誰もが幸せを実感できる暮らしの実現	②高齢者・障がい者などを見守る体制の充実	13 障がい者への福祉サービスの充実	障がい者への福祉サービスが整っていると感じる割合	%	33.0	28.9	36.0	37.6	39.1	健康福祉部								
		15 介護保険事業の適切な運営	高齢者への支援が整っていると感じる割合	%	35.8	34.4	43.0	46.5	50.0	健康福祉部	居宅介護サービス受給者の割合	%	57.6	57.2	54.9	57.6	60.3	健康福祉部
	④「健康づくり応援ポイント制度」による健康づくりへの支援	10 健康づくりの推進	健康づくりに関する取組が整っていると感じる割合	%	29.7	30.2	31.8	33.4	35.0	健康福祉部	適正体重を維持している人の割合(調査対象年齢:20歳~64歳)	%	65.6	64.9	66.8	67.2	67.6	健康福祉部
		22 学校教育の充実	子どもたちが授業を理解していると感じる保護者の割合	%	46.9	47.9	49.6	51.0	52.3	教育部	全国学力・学習状況調査の平均正答率 ※小6 国語・算数の(A)知識・(B)活用 ※中3 国語・数学の(A)知識・(B)活用 ⇒ 令和元年度より1教科1項目に変更	項目(R1以降:教科)	8項目のうち2項目で全国平均を上回る	8項目のうち3項目で全国平均を上回る	4教科のうち2教科で全国平均を上回る	4教科のうち2教科で全国平均を上回る	4教科のうち3教科で全国平均を上回る	教育部
	⑦小学校の英語教育の充実		小・中学校でのいじめ・不登校対策が整っていると感じる保護者の割合	%	25.1	24.8	28.4	30.1	31.7	教育部	小・中学校での不登校児童生徒の割合	%	小 0.36% 中 3.49%	小 0.56% 中 4.28%	小 0.36%以下 中 3.49%以下	小 0.36%以下 中 3.49%以下	小 0.36%以下 中 3.49%以下	教育部
		5 妊産婦の健康支援	妊娠・出産期における保健サービスが整っていると感じる割合	%	26.2	23.1	27.8	28.9	30.0	健康福祉部	低出生体重児の割合	%	8.6	9.4	8.3以下	8.2以下	8.1以下	健康福祉部
⑩「子育て世代包括支援センター」による支援体制の強化	7 子育て環境の充実	子育て環境(相談や支援体制)が整っていると感じる割合	%	25.8	26.8	30.4	32.7	35.0	健康福祉部									
	⑪多文化共生社会の実現	1 人権教育・人権啓発の推進	一人一人の人権が尊重されていると感じる割合	%	35.9	-	-	37.4	38.9	市民環境部								
		市内で生活している外国人との関わりが増えてきたと感じる割合	%	23.6	-	-	26.8	30.0	市長公室									

八代市重点戦略 「成果指標」 一覧表

※達成済の指標については掲載していません。

	重点取組	施策 (基本計画)	市民指標							統計指標								
			指標名	単位	現状値	実績値 (H30)	目標値 (R1)	目標値 (R2)	目標値 (R3)	担当部	指標名	単位	現状値	実績値 (H30)	目標値 (R1)	目標値 (R2)	目標値 (R3)	担当部
4 安全・安心で魅力ある都市を築く	①大規模災害時における防災体制の充実	37 防災基盤・体制の充実	緊急時における避難体制や風水害などの情報提供が整っていると感じる割合	%	40.3	41.4	50.0	55.0	60.0	総務企画部	緊急情報配信メールの登録者数	人	10,000	13,866	16,000	18,000	20,000	総務企画部
												自主防災組織結成率	%	82.3	87.1	90.0	92.5	95.0
	②市内全域の超高速ブロードバンド化による地域情報格差の解消	61 超高速通信網の整備促進【再掲】	インターネットが、ストレスなく利用できる環境にあると感じる割合【再掲】	%	24.0	27.3	24.0	36.5	44.0	総務企画部	超高速通信網の整備率【再掲】	%	86.5	86.5	86.5	93.8	100	総務企画部
	③災害対策活動拠点やまちづくりの核となる新庁舎の早期建設	【第三次行政改革大綱】 市民サービスの充実	市が提供するさまざまな市民サービスが整ってきたと感じる割合	%	31.7	31.5	37.0	40.0	50.0	総務企画部 (建設部)								
	④路線バス・乗合タクシーの運賃や路線を見直し、より利用しやすい公共交通体系を構築	67 公共交通体系の整備	路線バスや乗合タクシーなどの公共交通機関を利用しやすいと感じる割合	%	24.1	28.1	27.1	28.5	30.0	総務企画部	市民一人当たりの公共交通(路線バス・乗合タクシー)の年間利用回数	回/人・年	4.5	4.5	5.2	5.5	5.7	総務企画部
⑤幹線道路ネットワークの形成に向けた整備促進	62 広域交通網の形成	自動車などによる市内外の移動がスムーズになったと感じる割合	%	45.6	48.0	46.0	46.4	46.6	建設部	主要幹線道路の整備率	%	78.6	79.1	79.5	80.0	80.4	建設部	
5 誇るべきふるさとを未来につなぐ	①「市政の見える化」を推進し、「みんなと未来を語る市政懇談会」を開催	【第三次行政改革大綱】 広聴機会の多様化	市政に意見を伝える環境が整っていると感じる割合	%	20.5	19.2	25.7	28.3	30.9	市長公室	広聴活動による参加者数 ※下段()は、隔年開催の市政懇談会の参加者数(上段には含まず)	人	4,900	5,859 (1,185)	5,900	6,300 (1,000)	6,800	市長公室
	②「ニュー加賀島地区」開発に向けて国・県との連携を強化	47 土地利用の適切な誘導	それぞれの地域に調和した無駄のない土地利用が行われていると感じる割合	%	10.5	11.6	13.5	15.0	16.5	総務企画部 (経済文化交流部)								
	③熊本県の「八代物流拠点構想」の推進	84 企業誘致の推進【再掲】	市の地域経済において工業に活気があると感じる割合【再掲】	%	15.9	18.2	20.4	22.7	25.0	経済文化交流部	企業誘致による雇用者数(累計)【再掲】	人	0	91	130	145	160	経済文化交流部
	⑤「八代・天草シーライン構想」の推進	62 広域交通網の形成【再掲】	自動車などによる市内外の移動がスムーズになったと感じる割合【再掲】	%	45.6	48.0	46.0	46.4	46.6	建設部 (総務企画部)	主要幹線道路の整備率【再掲】	%	78.6	79.1	79.5	80.0	80.4	建設部 (総務企画部)
	⑥ICTの活用による行政サービスの効率化の推進	【第三次行政改革大綱】 市民サービスの充実	市が提供するさまざまな市民サービスが整ってきたと感じる割合【再掲】	%	31.7	31.5	37.0	40.0	50.0	総務企画部								
6 市民意識調査結果による優先取組み	①いじめ・不登校への対策	22 学校教育の充実【再掲】	子どもたちが授業を理解していると感じる保護者の割合【再掲】	%	46.9	47.9	49.6	51.0	52.3	教育部	全国学力・学習状況調査の平均正答率【再掲】 ※小6 国語・算数の(A)知識・(B)活用 ※中3 国語・数学の(A)知識・(B)活用 ⇒ 令和元年度より1教科1項目に変更	項目 (R1以降:教科)	8項目のうち2項目で全国平均を上回る	8項目のうち3項目で全国平均を上回る	4教科のうち2教科で全国平均を上回る	4教科のうち2教科で全国平均を上回る	4教科のうち3教科で全国平均を上回る	教育部
			小・中学校でのいじめ・不登校対策が整っていると感じる保護者の割合【再掲】	%	25.1	24.8	28.4	30.1	31.7	教育部	小・中学校での不登校児童生徒の割合【再掲】	%	小 0.36% 中 3.49%	小 0.56% 中 4.28%	小 0.36%以下 中 3.49%以下	小 0.36%以下 中 3.49%以下	小 0.36%以下 中 3.49%以下	教育部
	②市職員の意識改革、能力開発	【第三次行政改革大綱】 人材の育成と活躍推進	職員が丁寧に迅速な対応を的確に行っていると感じる割合	%	52.8	49.8	60.0	65.0	70.0	市長公室	自己啓発支援制度を活用する職員数	人	16	72	75	85	100	市長公室
	③耕作放棄地・遊休農地の活用	70 農業生産性向上による経営の安定【再掲】	市の地域経済において、農業に活気があると感じる割合【再掲】	%	27.7	26.6	30.2	31.5	32.7	農林水産部	農業総所得額(過去5年間の最大・最小値を除く平均)【再掲】	百万円	5,600	4,702	5,700	5,750	5,800	農林水産部
	④魅力ある商店街づくり	80 魅力ある商店街づくりの促進	地域(地元)の商店が賑わっていると感じる割合	%	6.3	6.5	7.1	7.5	8.0	経済文化交流部								
⑤移住・定住の促進		八代市に住みたいと思う割合	%	81.0	79.8	90.0	95.0	100	総務企画部	目標人口	人	127,472	-	125,600	124,600	123,600	総務企画部	

(このページは余白です)



第2次八代市総合計画
[八代市重点戦略]
平成30年度（令和2年度改訂）
八代市